

NEWS

Contacts:

Drea Braxmeier 212.423.2287 | dbraxmeier@nyrr.org
Media Relations Department, New York Road Runners

Lauren Loeb 212.423.2271 | lloeb@nyrr.org
Media Relations Department, New York Road Runners

【日本語でのお問い合わせ】

ラーナー ブレット Japan Running News | larnar@kaigaimarathon.com

電話 / ファックス 03-3465-0105

緊急発表

3月18日ニューヨークシティハーフマラソン 東洋大学の設楽悠太と大津顕杜が招待選手として出場！

箱根駅伝の若きスターが、世界のトップ選手とニューヨークで対決！

2012年2月14日、ニューヨーク／東京

ニューヨークロードランナーズ（以下、NYRR）[メアリー・ウィッテンバーグ CEO] は、今年の箱根駅伝で、東洋大学の優勝に区間新記録と区間賞で大きく貢献した設楽悠太と大津顕杜が、2012年3月18日（日）に行われるニューヨークシティハーフマラソン（以下、NYCハーフ）に招待選手として参加することを発表する。

「設楽選手と大津選手がここニューヨークで、世界最高の選手たちを相手に、将来のキャリアへの大きな一歩となるレースに挑むことになりました。日本長距離界の素晴らしい伝統を受け継いだ若いアスリートがどんなレースを見せてくれるのか、非常に楽しみです」と NYRR の代表兼 CEO のメアリー・ウィッテンバーグ。

88年の歴史を持つ箱根駅伝において、2年生の設楽と大津は今年、東洋大学の2年ぶり3回目の優勝と、大会記録を8分も更新する新記録に大きく貢献した。設楽は7区の区間新記録を樹立、また、大津は区間記録にわずか7秒遅れる8区区間賞と卓越した走りを見せた二人。また、昨年11月に行われた上尾シティハーフマラソンでは、1時間3分を切るタイムで2位（設楽）と3位（大津）に輝いている。この二人のタイムは2011年日本人男子ハーフマラソン記録のトップ10にランキングされるもの。

日本人大学生男子が招待選手としてニューヨークを走るのは初めてのことで、選手にとっても NYRR にとっても画期的な試みとなる。大津は「多くの外国人選手の方に混じって走れる機会はあまりないので、高いレベルや高い意識を持った選手が集まる大会で自分の力がどれだけ通用するのか試してきたいと思います。海外での調整や生活、レースの雰囲気など今まで味わったことのないものばかりだと思うのでひとつの経験としてこれからの自分の競技人生に生かしていけるような大会にしたいです」とコメント。

また、設楽は「今回はニューヨークハーフマラソンに招待されたわけですが、ただ走って終わりじゃなくて自分はどこまで戦えるかしっかり肌で感じて自分に何が足りないのかをしっかりと探していきたいと思います。そしてみなさんにいい報告が出来るように頑張ります」と語った。大津と設楽は酒井俊幸監督と共に現地入りする。酒井監督は「今回のレースは選手二人にとって、とても貴重な経験となると思います。積極的なレースを期待したいと思います」とコメント。

年の大会はアメリカ長距離界のスター、2004年アテネ五輪マラソン銀メダリストのメブ・ケフレジギと2009年世界ハーフマラソン銅メダリストのデーサン・リッツェンハインの出場が決定している。また、昨年の大会のトップ3は、2011年世界選手権テグ大会5000m金メダリストのモハメド・ファラー（英）、2009年世界クロカン選手権優勝のゲブレ・ゲブレマリアム（エチオピア）、米1万メートル記録保持者ゲレン・ラップ（米）。今年7回目を迎えるNYCハーフ。コースは、セントラルパークからセブンスアベニューを南下し、タイムズスクエアを抜けてワールドトレードセンター跡地近くをフィニッシュとするもの。世界トップ選手から市民ランナーまで、1万5000人のランナーがマンハッタンを疾走する。日本の若きエースたちが、この舞台でどのような走りを見せるか期待したい。

NYRR について

ニューヨークロードランナーズは、1958年、数名の熱心なランナーのグループによって創設された。53年の時を経て、地域のランニングクラブから、世界屈指のランニング組織へと成長した。NYRRのミッションは、年齢、能力に関わらず、初心者からハイレベルのアスリートに至るまで、また、大人から子供までの全ての人々を対象に、ランニングを通して健康と幸せを提供することである。

NYRRは主催のレース、地域イベント、トレーニング指導、若者向けプログラムなどを通して、ランニングを始め、生涯続けていくモチベーション、ノウハウ、機会を提供している。NYRRのプレミアイベントであるINGニューヨークシティマラソンでは、世界のトッププロ選手やシリアスランナーたちが参加し、チャリティやニューヨーク市への大きな経済効果をもたらしている。また、NYRRは未来のランナーに対しても同等に重点を置き、青少年を対象にしたプログラムも多数提供。ニューヨーク市のみならず全米、全世界で10万人以上の子どもたちへの教育啓蒙活動を行っている。

ニューヨーク市を本拠地とするNYRRは、非営利団体。そのミッションに貢献、実現するためのユニークなモデルが特徴。詳しくは下記ウェブサイトへ。

www.nyrr.org